

# 学都たつの の輝きと歴史・文化が薫るまちを目指して

## たつの市GIGAスクール～1人1台端末を導入しました～

令和元年12月に文部科学省が学校教育におけるICT(情報通信技術)環境整備についてGIGAスクール構想を発表しました。GIGAは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、「全ての人に国際的で革新的な入口を」という意味です。

この構想によって、たつの市でも、学校の無線Wi-Fi環境と児童生徒1人1台タブレット端末(Chromebook)の整備を行いました。

児童生徒がこのタブレット端末を活用することで、全員で自分の考えを書き込んだり、1つのワークシートにグループで同時編集ができたりするなど、考えを共有し、多様な考えに触れる「協働学習」ができるようになります。また、一人ひとりの進捗や学習状況に応じた「個別学習」が実現できます。鉛筆やノートなどの文房具と同じように、学習の道具として活用ができるようになることを目指しています。

各学校では、まずこの端末に慣れるところから始め、少しずつ教科学習において活用できるように創意工夫をしています。

これまでの教育実践の蓄積と最先端のICTを効果的に組み合わせ、学習活動の一層の充実を図ります。

▶ 学校教育課(☎64・3179)



タブレットを活用した授業風景

## 霞城館が市の施設として再出発します

霞城館は、三木操(露風)、内海信之(青潮)、矢野勘治(興安嶺)、三木清の功績を継承するための施設として昭和53年に開館しました。これまで運営を担ってきた公益財団法人霞城館が令和3年3月31日をもって解散したことに伴い、施設及び文献・資料等が市へ移管されます。

名誉市民である四氏をはじめ本市出身の文化人を顕彰し市民文化の発展に寄与するため、4月1日からは市の指定管理施設(委託先:公益財団法人童謡の里龍野文化振興財団)として、引き続き運営していきます。

【4月1日からの利用案内】

■開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

■休館日 毎週月曜日(祝日のときはその翌日)、祝日の翌日(土曜日・日曜日のときは火曜日) 毎月末日、年末年始(12月27日～1月4日)

■入館料 一般200円(団体150円)、小学生～大学生100円(団体60円)、65歳以上100円  
 ・団体は20名以上  
 ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は無料  
 三館共通券(霞城館、龍野歴史文化資料館、うすくち龍野醤油資料館)  
 一般300円、小学生～大学生140円  
 ※通常料金(一般)410円:霞城館200円、歴史文化資料館200円、醤油資料館10円

■施設使用 研修室等を使用できます。申請手続き・料金等についてはお問い合わせください。

▶ 霞城館(☎0791・63・2900) ▶ (公財)童謡の里龍野文化振興財団(赤とんぼ文化ホール内)(☎0791・63・1888)



**181**  
**消防最前線**  
**たつの消防署の**  
**ニューフェイス!!**  
 御津出張所の救急車が更新、光都分署には、はしご車に変わり、屈折式のブームを備え、車椅子も搭載できるなど幅広く活躍が期待できる屈折はしご付消防ポンプ自動車を新たな仲間として迎えました。最新鋭の仲間を加えて、職員一丸となり、これからもより多くの「救える命を救う!!」ため、エンジン全開で活動していきますので、ご支援、ご協力よろしくお願いいたします。



**「消防水利」を**  
**知っていますか!?**  
 消防水利とは消火栓や防火水槽などのことで、消火活動に必要不可欠なものです。消防水利には、夜間などで



**ステイホームで**  
**身に付けよう!!**  
 パソコン・タブレット・スマートフォン等を利用して、応急手当ての基礎が学べる一般市民向けの応急手当WEB講習(eラーニング)が西はりま消防組合や総務省消防庁のホームページに掲載されています。好きな時間に好きな場所で学べ、最後のテストに合格すると「受講証明書」が発行されます。

2021年1月1日からの  
**市内の災害状況**  
 (3月20日現在)

火災	4件
救急	654件
救助	18件

西はりま消防組合ホームページのご案内  
<http://fd-nishiharima.jp/>  
 災害情報案内(自動音声案内)  
 ☎0791・76・7150  
 休日・夜間病院案内(自動音声案内)  
 ☎0791・76・7160

【周囲への駐車はやめよう】  
 道路交差点で、消防水利や水利標識の半径5メートル内に駐車することは禁止されています。消防隊がいつでも利用できるよう、消防水利の近くには駐車しないようにお願いします。



も、すぐにその場所がわかるように、近くに標識を設置したり、マンホール部分に黄色の塗装や、周囲に反射テープを貼っていたりと、誰にでもすぐに発見できるように工夫がされています。  
 また消防署では、毎年管内全ての消防水利を点検し、常日頃から災害に備えています。

▼西はりま消防組合たつの消防署(☎63・3511)



## 「たつの市食育推進連絡会議」が、優れた「早寝早起朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰を受賞しました。



「たつの市食育推進連絡会議」が進める「元気!たつの朝ごはんファミリーマラソン」は、市内保育所、こども園及び幼稚園の4歳児、小学1年生、中学1年生と家族に、14日間の朝ごはんの内容を記録していただくことで、朝ごはんの大切さと食べる人が増えることを目的に実施している取り組みです。

**参加者の声**  
 ・バランスのよい食事について考える機会になりました。  
 ・朝はあまり食欲がなく偏る日もありましたが、具だくさんのスープや味噌汁を作るようになりました。  
 ・作り置き等工夫して、朝食を充実させようと思いました。など



市の食育活動を連携してすすめるのが、たつの市食育推進連絡会議です。会議は、食に関わる機関、団体が構成されています。公募委員の辻村知子さん、寺澤利香さんに任期を終えた感想をインタビューしました。

**公募委員 辻村 知子さん**

食の大切さを再確認する機会をいただき、ありがとうございました。  
 公募委員として活動したことで、子どもが学校から持ち帰ってくる食育リーフレットや朝ごはんマラソン用紙は多くの時間をかけて議論し、作られているものだというのを知りました。これからは様々な人との関わりの中で、食育活動を続けていきたいと思っています。

**公募委員 寺澤 利香さん**

私自身普段から食に興味があり、公募委員の応募も私でできるならとの思いでした。実際に会議に参加すると、小学校やJAなど食育に関わる人の多さを実感しながら、私にできることは何だろうと問いかけ活動した2年間でした。これからもこの経験を生かし食育に携わる一員として、活動を進めていきたいです。

**食育推進連絡会議公募委員を募集します**

■募集人数 2名 ■募集方法 応募申込書を記入のうえお申し込みください(ホームページからもダウンロードできます)  
 ■任期 2年 ■応募資格 食育に関心を持ち会議に参加し、広報の取材や食育活動を普及できる市内在住の方  
 ■申込期間 4月12日(月)～26日(月) ■申込先 健康課(はつらつセンター) ☎63・2112